

わたしの
わたしが、
住む
街を
愛したい
手あかに
まみれた
一冊の
本のように。



岩手県庁
「がんばろう岩手」



大通り MINI HISTORY

盛岡城の外区、およそ2万坪の広さを誇る旧藩侯の菜園を、北上川の土砂を利用して埋め立て、大通りとして新しく盛岡の町並みに仲間入りしたのが昭和5年。「大通りは何でも一番めではじまりあんした。まず大規模市街地造成の第一号であり、道巾は14メートルと一番の広さ、初めての銀杏並木の街路樹とアスファルト舗装道路、そしてしゃれた街路灯はズラリと47基」と当時を語る古老。

昭和63年11月には新しいアーケードと町並が完成し、市のメインストリートとして発展し続けています。

さわやビルテナント紹介

4F	菅原歯科
3F	milk glass. めいむ、柳家、純恵、びよう伸、整体hand
2F	オンディーヌ、参考書・専門書
1F	新刊・文芸・雑誌・コミック

昭和32年頃の大通商店街

(現・大通1丁目~3丁目の一部を抜粋)

